



# Let's support the Olympics with music!

東京オリンピック開催決定から早7年。

ついに、オリンピックが日本で開幕します！

札幌も競技会場のひとつとして、サッカー・マラソン・競歩が行われるので、今回の市民バンドフェスティバル in Sapporoのテーマは、オリンピック・スポーツ関連の音楽をお届けします。さあ、みなさんも一緒に吹奏楽でオリンピックを応援しましょう！



## 司会／金田一 仁志

俳優。日本俳優連合(西田敏行理事長)所属。1984年専門劇団より独立。86年、新番組「三越テレビショッピング」キャスターに抜擢、21年にわたりメインを務める。その間、ロシアの招聘によりノボシビルスク市やサハリンで公演を成功させたほか、北海道新聞夕刊のコラム「舞台裏から」を2001年まで6年間執筆。90年札幌市民芸術祭奨励賞。98年札幌市民文化賞受賞。

自然写真愛好家としても知られ、2018年第22回総合写真展に入選、上野の東京都美術館にて展示される。現在、藤女子大学非常勤講師。STVテレビ「どさんこ市場」(毎週金曜午前)に出演中。

## 出演団体プロフィール



### 札幌市民交響吹奏楽団

指揮／坂井 繁

1961年現音楽監督により創立。市民バンドフェスティバル・吹奏楽コンクール・定期演奏会をメインに練習は日曜日の夜に中央区を中心に活動しています。見学者も多く合奏練習を体験可能。コンクールに向けての強化練習やボーリング大会等も実施しメンバー同士の交流も多く、和気あいあいとした雰囲気に初めて来た方にも好評です。フェイスブックページも是非覗いてみてください。



### 札幌吹奏楽団

指揮／菅原 克弘

今年で創立49年目を迎えます。18歳以上の学生と社会人で構成され、学業、職業、家事、育児のかたわら、音楽を生涯の趣味として続けられる活動を目指しています。年1回の定期演奏会を中心に、市民バンドフェスティバルやコンクールへの参加、また東区成人式、運動会での演奏、児童会館でのミニコンサート等、地域のみなさんに喜んでいただけるような活動にも力を入れています。



### 札幌ユース吹奏楽団

指揮／大泉 徹

1978年創立。今「ユース」な高校生から創立当時「ユース」だった50代まで約50名が所属しています。クラシックアレンジ、吹奏楽オリジナル、ポップス、ジャズ、ラテン…と、様々なジャンルの曲を、年に一度の定期演奏会のほか、南区クリスマスコンサート、市民バンドフェスティバルなどで演奏しています。個性豊かなメンバーが揃い、にぎやかな中にも「音楽を追求したい」という純粋な「音楽愛」を胸に、日々精進しながら楽しく活動しています。



### 札幌シティバンド

指揮／北川 裕二

私たち札幌シティバンドは、1982年に僅か5名のメンバーで発足し、今年で創立38年を迎える市民バンドです。個性豊かなメンバーが、クラシック、ポップスなど、ジャンルにとらわれない曲目を、「美音求心」を目指して楽しく練習に励んでいます。年に1回の定期演奏会や吹奏楽コンクールへの参加、小学校・福祉施設などの依頼演奏など、幅広い演奏活動を行っています。



### 札幌青少年吹奏楽団

指揮／葛本 二三雄

1984年に結成され、今年で36年目を迎えました。高校生から社会人まで幅広い年齢層の音楽が大好きなメンバーが集まり、「楽しい音楽」をモットーに活動しています。年1回の定期演奏会や市民バンドフェスティバルのほか、地域のイベントなどで、クラシック、吹奏楽オリジナル、ポップスなど様々な曲を演奏しています。



### 札幌プラスバンド

指揮／米田 浩哉

1987年創立。以来「札幌」の愛称で親しまれ、市民バンドフェスティバルには第12回(1991年)より出演しています。毎年2月の定期演奏会では、国内外の著名演奏家との共演を行うとともに、道内初演を含む隠れた名曲を取り上げるなど精力的な活動を続けています。過去に、札幌市民芸術祭大賞(2回)、奨励賞(2回)、北海道吹奏楽コンクール金賞(15回)、全日本吹奏楽コンクール銅賞(4回)を受賞しています。



### サッポロシンフォニックバンド

指揮／鈴木 栄一

1971年に創立し、今年で49周年を迎えた吹奏楽団。団員数は約70名。指揮者である鈴木栄一氏のオリジナル編曲によりクラシック音楽を中心に演奏活動をしており、その響きは「シンフォニックサウンド」と呼ばれています。年に一度の定期演奏会を開催しているほか、主に北区管内において自主コンサート等を開催しています。

### 市民バンドフェスティバル in Sapporo

1978年に、札幌市内で活動を続ける一般市民吹奏楽団3団体(札幌市民交響吹奏楽団、札幌吹奏楽団、サッポロシンフォニックバンド)により、「札幌市民バンド連絡協議会」を設立。その後、趣旨に賛同する4団体(札幌ユース吹奏楽団、札幌シティバンド、札幌青少年吹奏楽団、札幌プラスバンド)が加盟し、現在の7団体で活動を続けており、加盟団体の団員総数は300名を超えます。「市民バンドフェスティバルin Sapporo」は、毎年ローテーションする主管団体の企画・運営により、単独では為し得ない多様な内容で開催され、今年で41回を数えます。こうしたコンクール形式ではない手作りの横断的かつ継続的な演奏会は全国的に見ても珍しく、今後も活動を充実させていきたいと考えております。